

令和 7 年 11 月

検体検査実施料に係るお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、このたび令和 7 年 10 月 31 日付け厚生労働省保険局医療課長通知「保医発 1031 第 2 号」にて、「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」（令和 6 年 3 月 5 日保医発 0305 第 4 号）が改正され、令和 7 年 11 月 1 日より適用されることとなりました。
取り急ぎご案内いたしますので、宜しくお取り計らいの程お願い申し上げます。

敬具

（ 記 ）

■ 新規収載項目

点数 区分	検査項目名	実施料	判断料	備考
D012 感染症免疫学的検査				
49	赤痢アメーバ抗体定性	223	免疫 144	※

下線部が追加されました。
※(62) 赤痢アメーバ抗体定性は、関連学会の定める適正使用指針に従い、アメーバ性肝膿瘍を疑う場合又は糞便検査が陰性かつアメーバ性大腸炎を疑う場合であって、ELISA法により血清中の赤痢アメーバ抗体を測定した場合に、一連の治療において1回に限り、本区分の「49」赤痢アメーバ抗体半定量、赤痢アメーバ抗原定性の所定点数を準用して算定する。

以上